

電気と鋼を祖国へ

はがね

明治元年から今年でちょうど150年。日本が近代国家に生まれ変わろうとするまさにその年に岩崎桃介は産声をあげました。福澤諭吉に才を見込まれ、養子に迎えられた桃介は直ちにアメリカへ留学し、帰国後、民間初の外債発行等を手掛けました。相場の名人となって財を築いた彼は次々に重化学工業を立ち上げ、経営の鬼才と謳われました。中でも急流木曾川を舞台に日本初のダム建設に成功したことが日本の工業水準を一気に欧米並みに押し上げたといえます。今回は大井ダム関係をはじめ約100点に及ぶ展示品を通して、諭吉から桃介へ、父子二代にわたって祖国の近代化に情熱を注いだ「明治人魂」に迫ります。

監修：藤本 尚子



三芳野天神祭文額（川越氷川神社蔵・川越市立博物館寄託）



学問ノススメ

西洋事情（坂本浩一氏蔵）



萬松園襖絵（国登録有形文化財）



貞照寺本堂北壁彫刻の原画（岡田如竹作・貞奴縁起館蔵）

《関連事業》

- 明治150年・福澤桃介生誕150年記念シンポジウム
「受け継がれしもの ～諭吉から桃介へ、そして現代へ～」
日時：平成30年7月7日（土）13:00～16:00
会場：岐阜県博物館 けんぱくホール
定員：120名（定員に達し次第、締め切りとなります）
参加費：無料
申込方法：電話（0575-28-3111）または当館ホームページの予約フォームからお申し込みください。
- 明治150年ミニ展
「岐阜県誕生 ―清流の国ぎふの源流を訪ねて―」
「明治に発想！天然記念物の祖 三好 学」
日時：平成30年6月9日（土）～7月16日（月・祝）
会場：岐阜県博物館 本館4階 企画展示室
入館料：6月9日（土）～24日（日）・7月6日（金）～7月16日（月・祝）は、特別展開催のため一般600円、大学生300円、高校生以下無料、6月26日（火）～7月5日（木）は、一般330円、大学生110円、高校生以下無料

交通案内



休館日 毎週月曜日（月曜日が祝日または振替休日の場合はその翌平日）
年末年始 平成30年12月29日（土）～平成31年1月3日（木）
入館料 無料（ただし、博物館本館の展示を観覧される場合には、所定の入館料が必要です。）
時間 4月～10月 9:00～16:30 11月～3月 9:30～16:30（入館は16:00まで）

- ・東海北陸自動車道 関インターから車で5分
※百年公園北口駐車場（無料）をご利用ください
- ・岐阜バス（小屋名バス停下車徒歩約20分）
※岐阜駅方面からは、岐阜バスバスターミナル又はJR岐阜駅14番乗り場でご乗車ください（岐阜関線、岐阜美濃線）
- ・関シティバス（百年公園バス停下車徒歩約5分）
※関駅からは、関駅西側の関シティターミナルバス停からご乗車ください（わかかさ・小金田線、わかかさ・千足線）
Google Map を利用して来館される場合は、「百年公園北口駐車場」と検索してください。

